

会 議 録

会議の名称	令和2年度 第3回社会教育委員会議	
開催日時	令和3年2月26日（金）	午後 2時00分から 午後 3時15分まで
開催場所	朝霞市立総合体育館 会議室	
出席者	○委員14人（高田委員、杉山委員、藤田委員、蕪木委員、金子委員、蔵田委員、渡邊委員、齋藤委員、田辺委員、古川委員、木村委員、小島委員、野本委員、筒井委員） ○説明のため出席した部課長及び事務局等8人（神頭生涯学習部長、猪股生涯学習部次長、高田生涯学習・スポーツ課長、関口文化財課長、中村中央公民館長、渡邊生涯学習・スポーツ課長補佐、重田係長、堀内主査）	
会議内容	（1）令和2年度生涯学習・社会教育関係事業報告について （2）令和3年度生涯学習・社会教育関係事業計画について （3）第3次朝霞市生涯学習計画実施計画（令和3年度）（案）について （4）令和2年度南部地区社会教育関係委員・職員研修会（動画による研修） （5）その他	
会議資料	資料1 令和2年度生涯学習・社会教育関係事業報告 資料2 令和3年度生涯学習・社会教育関係事業計画 資料3 第3次朝霞市生涯学習計画実施計画（令和3年度）（案） 資料4 社会教育行政に係る回答一覧（南部管内13市町） 資料5 社会教育法 社会教育委員抜粋 資料6 朝霞市社会教育委員名簿 資料7 朝霞市社会教育委員会議傍聴要領	
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input checked="" type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 議長による内容確認	
その他事項	傍聴人 0人	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

○開 会

司会：事務局 渡邊生涯学習・スポーツ課長補佐

開会のあいさつ：神頭生涯学習部長

議長のあいさつ：金子議長

委員の欠席確認：事務局 渡邊生涯学習・スポーツ課長補佐

会議の公開・傍聴人について：金子議長

○議 事

（１）令和２年度生涯学習・社会教育関係事業報告について

（事務局 渡邊生涯学習・スポーツ課長補佐）

令和２年度生涯学習・社会教育関係事業報告につきましては、年度途中でございますが、今年度、生涯学習部における所管課にて執り行いました、昨年１２月末時点の実績について御報告させていただきます。

事業報告の説明は、

生涯学習・スポーツ課→文化財課→中央公民館→図書館の順で行います。

資料１に沿って、各課長より御説明をお願いします。

（高田生涯学習・スポーツ課長）

資料の１ページ、「生涯学習啓発推進事業」の「子ども大学あさか」につきましては、新型コロナウイルスの影響で、大学のキャンパスを使用することや、子どもたちが運営するまち「ミニあさか」を実施することができませんでしたが、新しい試みとして、インターネットを使ったりリモート講義形式により実施しました。

生涯学習ガイドブック「コンパス」は例年通り３千部を発行し、生涯学習の情報提供の一助とさせていただいております。

次ページ、「芸術文化振興事業」は、感染拡大防止の観点から、「芸術文化展」「市民芸能まつり」「朝霞市文化祭」は中止となりました。

３ページ、「人権教育振興事業」の「市民人権教育研修会」「企業人権研修会」は、感染状況を鑑みながら開催時期を検討しておりますが、現時点では開催できておりません。また、「人権問題講演会」は中止となりました。

「成人式事業」は、１月１１日成人の日に、市民会館ゆめばれすで実施しました。感染対策として、時間短縮のため式典を簡略化し、密を避けるため３部に分け、各回終了後に座席等を消毒するなどの対応をとりました。参加者は９２０人、参加率は６１．８％でした。

４ページ、「家庭教育推進事業」は、家庭教育を行うサークルや幼稚園、小・中学校のＰＴＡ等の活動を支援しておりますが、新型コロナウイルスの影響により、多くの団体が活動を休止している状況です。

「放課後子ども教室事業」は、感染対策のため募集人数を減らした上で、例年通り市内６校で全１２回の開催となっています。

5ページからスポーツ系の事業です。「ウォークラリー大会」や「スポーツ教室」「ロードレース大会」は中止となりました。「市民体育祭」も中止となっていますが、「市民体育賞表彰式」は、中央公民館・コミュニティセンターで開催しました。

6ページの「溝沼子どもプール」、「オリンピック・パラリンピック関連事業」、「越生町交流事業」につきましても、中止となっております。以上です。

(関口文化財課長)

7ページを御覧ください。「文化財保護普及事業」は、文化財保護関係団体に補助金を交付し、活動の助成を行いました。また同時に、指定文化財の保護管理を行いました。「埋蔵文化財調査保存事業」につきましては、開発や建築工事に伴う試掘・発掘調査を実施し、その成果を整理して、報告書として今年度刊行する予定です。

8ページの「旧高橋家住宅運営事業」は、その活用のため様々な体験学習を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止しました。

10ページの「博物館の事業」は、「常設展示」のほか、「企画展」「テーマ展示」「朝霞市県展作品展」など様々な展示を予定していましたが、感染症拡大の影響をうけて中止しました。急きょ代替として、「収蔵資料展」を2回開催すると共に、「ギャラリー展示」を2回新規に開催しました。

この他予定されていた体験学習は、密になることが避けられないため全て中止しました。学校との連携による体験学習も同様です。

講座・講演会は、定員80名を30名に縮減して開催しました。以上です。

(中村中央公民館長)

公民館は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月2日から5月31日まで臨時休館となりました。5月から再開されていますが、主催事業の開始は8月からとなっています。現時点で実施された事業は20事業34講座です。今後予定されているのは6講座となっています。

14ページを御覧ください。「成人教養講座」は、今後も在宅でのお買い物も多くなることから、「キャッシュレス時代のお買い物にご用心」という講座の開催を、3月9日に予定しております。

15ページの「プラネタリウム」は、通常は、定員90人で午前1回午後2回開演していますが、開館再開後は各回定員を30人に縮減し、午前11時と午後3時の2回に縮減して開催しています。

16ページは東朝霞公民館です。「生活教養講座」は、コロナを警戒して講師の方からなかなか承諾を得られず、10月3日に元博物館職員で東朝霞公民館長の野沢が講師となり、「考古学から見た根岸台」という講座を開催しました。

西朝霞公民館は、空調設備の故障のため工事をしておりましたが、3月1日から活動が再開できる予定です。

19ページは南朝霞公民館です。「スマホをもっと！活用術～会えない誰かと会うために～」という講座を11月12日に開催しました。この講座はかなり好評

で、追加開催をしました。

21ページ北朝霞公民館と、23ページの内間木公民館の「さわやか健康教室」は、在宅での活動が増えているため、北朝霞公民館は「身近なタオルで健康寿命を伸ばそう」、内間木公民館は「おうちでできる免疫力アップ体操」という、コロナを見据えた事業を展開しています。以上です。

(猪股生涯学習部次長)

25ページを御覧ください。図書館本館では18事業を予定していましたが、感染症予防対策のため9事業が中止となりました。10月以降はできる限り実施しています。「児童文化講座」は2月20日に開催し、大変好評で9組の方が参加し、内容については喜んでいただきました。

28ページの北朝霞分館は、4事業を予定していましたが、感染症予防のため2事業が中止となっています。以上です。

(金子議長)

ただいまの説明について御意見、御質問はございますか。

(高田委員)

「子ども大学あさか」についてですが、自分が立ち上げに関わっているので、興味を持って毎年見えています。例年「ミニあさか」のイベントで多くの参加がありますが、今年度は工夫して行った結果18人ということで、とてもありがたいと思っています。今年リモートで行えたということ踏まえて、例年抽選で落ちてしまう子が大勢いたと思いますので、講師の方から許可がいただければ、放送大学のようにアーカイブの形で引き継いでいけると良いなと思いました。

(事務局 重田係長)

ありがとうございます。「子ども大学あさか」は今回Zoomを利用して行ったのですが、参加したお子様と保護者の方から、「大変良い取組だった」ということで、アンケート結果も「大変満足だった」という感想をいただいています。また、「リアルに会える機会を設けてほしい」という意見や、「来年以降も、コロナでこのような状況が続くのであれば、回数を増やして開催してくれたら嬉しい」という意見もいただきました。

初めての試みでしたがとても良い結果を得ることができました。令和2年度は、県全体としても子ども大学を動かすことができなかった市町村が多い中、「朝霞市はとても良い取組をしてくださいました」というお言葉を県からもいただいております。

(齋藤委員)

各課が色々な状況を踏まえて、「できる範囲でやっていく」ということは、大変良かったと思います。以前部長さんがコロナ対策について、「国のガイドラインがベースにあって、市の対策会議がある。ここまできたらこうするという大枠がで

きていて、その基準に基づいてそれぞれの主管課が事業を行う」とおっしゃってましたので、若干事業実施が遅れることもあると思いますが、スムーズにやっていたらと思います。

特にコロナの対策だけでなく、例えば、私は人権を担当していますが、公民館全体で行われた人権講座はコロナの対策も十分でしたし、内容も工夫されていて、参加者には好評だったと思います。

(事務局 重田係長)

大変励みになります。ありがとうございます。皆様の御意見をいただきながら進めてまいりたいと思います。アーカイブの件も素晴らしい御意見だと思いますので、何か取り組んでいけることがあればと思います。

(2) 令和3年度生涯学習・社会教育関係事業計画について

(金子議長)

続きまして議事(2)「令和3年度生涯学習・社会教育関係事業計画について」事務局より説明をお願いします。

(事務局 渡邊生涯学習・スポーツ課長補佐)

4月より新たな年度を迎えますので、生涯学習部における各所管課の事業、取組等の予定につきまして、御報告します。

事業計画の説明は、先ほど同様、
生涯学習・スポーツ課→文化財課→中央公民館→図書館の順で行います。
資料2に沿って、各課長より御説明をお願いします。

(高田生涯学習・スポーツ課長)

資料の1ページを御覧ください。予定としては、今年度と大きな変更はありませんが、令和2年度に多くの事業が中止となった状況もあり、来年度の事業については今年度の経験を踏まえ、感染拡大の防止策を取り、事業の実施に結び付けたいと考えております。

芸術振興事業の「朝霞市芸術文化展」「市民芸能まつり」は、若者の関心を高め、参加率が上がるような工夫を考えていきたいと思っています。

スポーツ系の事業についても、感染拡大の防止策を取り、関係団体との連携を取りながら、市民がスポーツにより親しむことができるよう事業を実施したいと考えております。

オリンピック・パラリンピックについては、開催が今年に延期されたことから、関連事業を本市のオリンピック・パラリンピック室が中心となり、全庁的な体制で実施予定です。本課もこれに連携して取り組む予定です。「オリンピック聖火リレー」が7月、射撃競技の開催に合わせて「体験会」などの「おもてなしイベント」を総合体育館等で7月・8月に開催します。「パラリンピック聖火リレー」に

については、本市を通り出立式を行います。以上です。

(関口文化財課長)

資料の6ページを御覧ください。次年度は引き続き、文化財保護関係団体の助成を行うほか、指定文化財の保護管理、開発に伴う埋蔵文化財の試掘・発掘調査を進めていきたいと思っております。旧高橋家住宅は、重要文化財としての維持管理に努めると共に、感染症の拡大状況を見極めながら、各種体験学習を実施していきたいと考えています。

9ページの博物館の事業ですが、各種展示や体験学習、講座等を計画していますが、埼玉県「県展作品展」の中止が決定されている等、状況は流動的なものになっています。そのため企画展は、コロナ禍でできることを想定した展示内容にするということを担当から聞いています。体験学習についても、感染症の拡大状況を見極めながら事業の展開を考えていきたいと思っております。以上です。

(中村中央公民館)

資料の11ページを御覧ください。次年度の事業の枠組みは例年通りです。全館の館長が集まる館長会議で、来年度もコロナを意識して事業を実施するように指示しております。定員を少なくする等工夫を凝らしてやっていきたいと思っております。

今年度は中央公民館の「サマーフェスティバル」、各公民館の「公民館まつり」が中止になっています。来年度に向けて既に動いている館もありますが、各公民館はこれから利用者懇談会を開いて、公民館まつりについて話し合っていきますが、是非ともやる方向で全館に指示しています。以上です。

(猪股生涯学習部次長)

資料の17ページを御覧ください。令和2年度と同様令和3年度も、図書館本館で18事業、分館で4事業を予定しています。コロナ対策を講じた上で実施する予定です。例年1日で行う事業を2日にかけて行うようなことも担当で検討しています。

なお、図書館本館は耐震工事を予定しているため、資料に掲載している事業の中で一部できない事業もあるかもしれないことを御承知おきください。以上です。

(金子議長)

ただいまの説明について御意見、御質問がありましたらお願いします。

【意見・質問なし】

(金子議長)

事業の数は134事業あり、中止・延期になったのものが、60事業です。市民にとっても、非常に損失ではないかと思っております。やむを得ないことですが、職員の皆さんが色々な形で努力して、これからも少しずつ前へ進んでいけるように

お願いしたいと思います。

(3) 第3次朝霞市生涯学習計画実施計画(令和3年度)(案)について

(金子議長)

続きまして議事(3)「第3次朝霞市生涯学習計画実施計画(令和3年度)(案)について」事務局より説明をお願いします。

(事務局 重田係長)

資料の1ページから3ページまでは施策体系別事業一覧となっています。

令和3年度は5つの大柱のもとに136事業を実施する予定です。その内訳は、大柱「新たな学びのきっかけを提供します」のもとに31事業、再掲は9事業です。「使いやすい学びの場を提供します」のもとに27事業、再掲は4事業です。

「多様な学びのメニューを提供します」のもとに55事業、再掲は11事業です。

「市民の学びの主体性を支えます」のもとに13事業、再掲は7事業です。「市民とともに学びを協働で推進します」のもとに10事業です。

令和3年度も昨年と同様の事業数となり、生涯学習推進のため各課取り組んでまいります。

続きまして4ページを御覧ください。令和3年度の実施計画の作成状況について御説明します。

4ページ上段の「オリンピック・パラリンピック関連事業」を例に説明します。

担当する各課には、令和3年度の事業目標、事業内容、令和2年度の実績見込み、令和5年度の目標についてあらかじめ作成を依頼しました。資料の各シートのグレー色で塗られているところがその作成箇所となります。

なお、令和3年度の事業目標、事業内容の作成にあたっては、コロナ禍における計画に特化するのではなく、通常考えられる範囲の状況変化や進捗を見込んでの作成を各課へ依頼しました。これは、新型コロナウイルスの状況に関し、非常に短い間隔で国・県の対応方針も変化しているため、いずれの事業も当面はその都度、状況に合わせて進めることとなるためです。

なお、当課から毎年、次年度の実施計画の作成以外に、前年度の事業評価を依頼しておりますので、コロナ禍の影響につきましては、その際にお答えいただき、また、その結果を委員の皆様にご報告させていただきます。

それでは「第3次朝霞市生涯学習計画実施計画(令和3年度)(案)」の各課シートについて概要を御説明します。

4ページから15ページまでは、大柱「新たな学びのきっかけを提供します」に関する各課の施策シートとなります。

情報発信の方法や、学習相談体制の充実、生涯学習を始めたい人への支援について、令和3年度における各課の事業目標、事業内容をお示ししています。

16ページから27ページまでは、大柱の2「使いやすい学びの場を提供します」に関する各課の施策シートとなります。

生涯学習推進拠点の充実として、公民館、図書館、博物館、スポーツ施設、学校、市内各公共施設の管理運営についてお示ししています。各施設とも、市民の皆様が安全で快適な施設設備を提供できるよう、必要に応じて改修等を行いながら管理運営を進めてまいります。

なお、26ページ上段の「大学等の連携事業」は、令和3年度より指標を変更します。こちらは、当課事業の「子ども大学あさか」に関する指標ですが、これまで参加者数を指標としてきましたが、今後は参加者の満足度を指標として、より充実した内容の事業となるように行ってまいります。

28ページから51ページまでは、大柱の3「多様な学びのメニューを提供します」に関する施策シートです。

「ともに生きる社会づくりに向けて」、平和事業や男女平等推進事業、「すこやかで心豊かな人生のための学び」としてスポーツに関する振興事業や、芸術文化に関する事業、青少年に関する育成事業、キャリアアップやスキルアップに関する学習支援事業などを行います。

なお、40ページのシティプロモーション事業につきましては、令和3年度より指標を変更し、市内外へのプロモーション事業を広く展開してまいります。

52ページから55ページまでは、大柱の4「市民の学びの主体性を支えます」に関する施策シートです。学習成果の発表の機会の充実や、指導者の育成に関する事業を行います。

56ページから60ページまでは、大柱の5「市民とともに学びを協働で推進します」に関する施策シートです。各種計画の策定や、生涯学習の推進に係る会議等を開催し、市民の皆様と協働で生涯学習を推進してまいります。

以上です。

(金子議長)

ただいまの説明について御意見、御質問がありましたらお願いします。

2020年の実績から2023年まで目標を立てており、目標水準は高いような気がします。皆様の努力が必要ですが、目標は高くしてやっていくことは良いと思います。非常に良くできていると思います。

(齋藤委員)

26ページの(2)学びの場を広げる 1)民間施設との連携について、令和3年度から指標の変更ということで、「これだけ参加数が多いから満足である」という「数」にこだわるのではなく、「満足度」に視点を变えていくというのは、まさに今コロナで参加者は少ない状況だと思いますので、指標の変更は大変タイムリーな発想だと思います。

(事務局 渡邊生涯学習・スポーツ課長補佐)

市の総合計画の中の生涯学習の施策の満足度に合わせています。やはり参加人数だけでは測れないものが常にあります。生涯学習で行う事業は常にアンケートを取らせていただいて、中には厳しい意見もごさいますが、参加者の満足度を高めるといのは我々の目指すところの一つであると思ひ、このように指標を変更しました。

(渡邊委員)

実際運営する上で、利用者の方にはライブ感とバーチャルを混ぜてこないと思ひます。人数制限、ソーシャルディスタンスをとる仕掛け作りをすれば開催できるものがあるのではないのでしょうか。せつかく作ったものを見てもらって初めて完成するものが、内容によってはあるかと思ひます。コロナが流行し始めて2年目になるので、文化を作るとい面でプラスになるのではないかと思ひます。そのため、オンラインでアクセスする状況作りが少しでもあるとありがたいと思ひます。

(金子議長)

社会教育だけでなく、学校教育、大学の皆さんも色々大変だと思ひますが、よろしくお願ひしたいと思ひます。

(4) 令和2年度 南部地区社会教育関係委員・職員研修会 (動画による研修)

(金子議長)

続きまして議事(4)「南部地区社会教育関係委員・職員研修会」といことで、皆様に動画を御覧いただきたいと思ひます。これは、当初、今年1月20日に浦和合同庁舎において開催される予定の研修でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会場での開催が取りやめとなり、代わりに「映像資料」として配信されたものとなります。

「コロナに負けるな社会教育～コロナ禍でもできることを考えよう～」というテーマの研修で、10分程度の動画となりますので、是非御覧ください。

< 動画上映 >

(金子議長)

委員の皆様、御清聴ありがとうございました。この動画を見て御感想がありましたらお願ひします。

(小島委員)

私がやっていた子育てネットワークでは、マルエツの3階で月2回「親子にここ広場」とい事業をさせていただけいましたが、コロナで、企業さんに何

かあったら御迷惑がかかるので中止になりました。動画を配信して、家で親子に遊んでもらおうということで動画を作りましたが、著作権の問題をクリアするのに3～4か月かかりました。一回目はできましたが、今のお話の中で、絵コンテをやったり、テーマを共有して話し合うことが、事業を進めていく上で大切だと改めて思いました。

(藤田委員)

成人式をWebで行ったり、開催中止となった地域がありますが、朝霞市は早めに3部に分けて開催することを決めていただき、「成人式が開催されるんだ」と本当に地域の方は喜んでいらっしゃいました。3部に分けて開催するというのは当日も大変だったと思いますが、開催していただいたことはありがたいと思っています。令和3年度も、Webではなく今年度のような分け方でも良いので、開催していただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

(5) その他

(金子議長)

その他についてですが、事務局から何かございますか。

(事務局 渡邊生涯学習・スポーツ課長補佐)

委員の皆様お疲れ様でした。本年度の会議はこれで最後で、新年度の6月30日で委員の皆様の任期は終了となります。

今後は、年度が変わりましたら委員の改選をさせていただき、第1回目の会議は7月1日を予定しています。来年度は、社会教育委員会会議は生涯学習計画の見直し作業があり、皆様に御審議いただくことが多くなると思います。次年度以降も継続いただければと思いますのでよろしくお願いします。2年間ありがとうございました。

(金子議長)

ありがとうございました。本日の議題は以上です。

(事務局 渡邊生涯学習・スポーツ課長補佐)

本日いただきました御意見等につきましては、今後の事業の実施に生かせるよう検討させていただきます。

これをもちまして、令和2年度 第3回社会教育委員会会議を終了します。ありがとうございました。

○閉 会